

# 暗唱のすすめ 俳句二十撰・春の句①

雪ゆきとけて村むら一いつはいの子こどもなかな

小林一茶こばやし いっさ

菜なの花はなや月つきは東ひがしに日ひは西にしに

与謝蕪村よさぶそん

古池ふるいけや蛙かわず飛とびこむ水みずのおと

松尾芭蕉まつおばしやう

初はつつばめ父おや子こに友ともの来きている日ひ

加藤楸邨かとうしゆうそん

ゆさゆさと大枝おおえだゆるる桜さくらかな

村上鬼城むらかみ きじやう

※傍線の言葉は、その句の季語です。